

1 本年度の重点目標

- 豊かな心や人間性・社会性のある子どもを育成する。
○自ら学び続ける子ども(知)
・主体的・対話的で深い学びによる確かな学力の育成
○自らつながり合う子ども(徳)
・インクルーシブ教育の考え方に基づく人間性・社会性の育成
○自ら身体をつくる子ども(体)
・心身の健康に関する自己管理能力の育成

2 本年度の経営方針

子ども一人人が、自分のよさや可能性を見つけ、他者と尊重し合い、多様な人々と協働しながら、自らの人生を切り拓く力を育成する。 →沢石小”自立の丘”構想

3 自己評価結果

中項目	アンケート番号 保護者 教職員	小項目	具体的評価項目	目標の達成状況・取組状況	評価結果の考察 (取組の適切さ)	課題・改善方策
教育課程	1 1 s s 3 2 3	①教育目標の設定 全職員の参画	教育方針・理念の理解 学校の現状を踏まえた教育課程の編成	○成果と課題を共有し、学校経営の基本理念、教育目標を全教職員で共通理解を図る。同じベクトルで組織的に動くよう、教育課程編成を行った。 ○教育の機運と展望2024の教育目標のもと、「自ら学び続ける子ども(知)」「自らつながり合う子ども(徳)」「自ら心身をつくる子ども(体)」を目指す「児童像」と、日々児童の育成に向けて取り組む。	○肯定意見の割合が90%以上であることから、概ね達成できたと考える。 ○今年度から完全複式学級になつたため、A・B年次形式で教育活動を実施した。複式担任が統括して教科担任を継続する。 ○学習の効果を高めることができる。 ○も指導の効果を高めることができる。 ○特別支援教育に係る規範的な教材の開発、タブレット端末の活用を進める。	○ジャンプのある学び(課題)に挑戦する授業づけのさらなる推進。 ○授業つくり、学びの姿についての教職員での情報共有を徹底する。 ○校内の課題を積極的かつ丁寧に解決する。 ○ふくしま学力調査の結果分析をしつかり行う。
教科指導	4 3 s s 7 5 8	①個に応じた指導 ②評価	個に応じた学習指導 主体的な学びの推進 学習態度の工夫・改善 評価・評定の客観性、信頼性の確保 評価に基づく指導	○「学びの協同体」の実現に向け、真正の学び、ジャンプのある学び(課題)に挑戦する授業づくりを推進する。 ○学び合う関係を構築するため、学習形態は中・高生年齢に合わせて4グループ編成、低学年はペア編成とし、分からぬことは聞いてもらったりすることができるような授業雰囲気を醸成する。 ○全国学力・学習状況調査、ふくしま学力調査、町学力調査(ペネット化)の結果を丁寧に分析し、本校や個人の強みや弱みを知り、日々の学びに活かしていく。	○肯定意見の割合が90%以上であることから、概ね達成できたと考える。 ○学習の効果を高めることができる。 ○も指導の効果を高めることができる。 ○からの伝達講習や資料提供、全校生による体力づくりプログラムの実施、マラソン大会など、毎回の運動会にて、児童の意識・体力の向上につながった。	○地域人材、地域学習教材、外部講師の収録のため、学習コードカードへの設置を希望する。 ○資料の蓄積を実感したりできる授業を開催する。 ○授業参観、学校公開等で道徳科の授業を保護者、地域に公開する。
道徳教育	8 6 9 10	①心の育成 ②議論する道徳	深く考え内面に訴える道徳の授業 生徒が主体的と考え深める授業	○児童の実態から、重点事項を「日親切・思いやり」「D生命の尊さ」とし(町重視点と同じ)、男童の内面に訴える授業展開について進めめる。 ○道徳科の授業での学び、多面的な捉えを、各教科や他領域とも連携けて考えてため、道徳科別様を作成、掲示し、確認しながら教育活動を進める。 ○校長による高学年道徳を実施。	○肯定意見の割合が90%以上であることから、達成できたと考える。 ○も指導の効果を高めることができる。 ○も指導の効果を高めることができる。 ○校長による高学年道徳を実施。	○地域人材、地域学習教材、外部講師の収録のため、学習コードカードへの設置を希望する。 ○資料の蓄積を実感したりできる授業を開催する。 ○授業参観、学校公開等で道徳科の授業を保護者、地域に公開する。

特別活動	①魅力ある学校行事	児童にとって魅力ある学校行事へ				
	9 7 11 s	○スポーツ・フェスタの秋季開催、修学旅行など計画していた行事をすべて実施。特に、スポーツフェスタには、地域の方が参加できる種目を設定する。	○肯定意見の割合が90%以上であることから、概ね達成できたと考える。	4	○肯定意見の割合が90%以上であることから、概ね達成できたと考える。	
	10 8 13	児童の主体的な活動への支援	○スポーツ・フェスティバル等の行事に地元の方が参加したことから、児童にとって魅力ある行事になった。また、地域の方の協力で、運営面で大変助かるため。	4	○肯定意見の割合が90%以上であることから、概ね達成できたと考える。	
特別支援教育	③進路指導	勤労観、職業観を身につける取り組み	○各種記録会(水泳・持久・走・なわとび記録会等)に向けて、目標を達成して練習に取組むことの重要性を身に付ける意図を伝えた。達成感を味わう経験を多く設定した。	3	○児童の園り感に寄り添い、児童の支援について、関係機関、保護者との連携を深めながら支援にあたること。	
	14	①インクルーシフ教育	○特別支援教育コーディネーターを中心とした組織的な支援体制が整っている。町から他の介助員の配置も随時検討し、臨機応変に支援にあたる。	3	○児童の園り感に寄り添い、児童の支援について、関係機関、保護者との連携を深めながら支援にあたること。	
	16	②校内の支援体制	○校内委員会の機能の充実、特別支援コーディネーターを中心とする支援体制の充実	4	○保育所との連携や共通理解による協調性や成長の様子について、共通理解を図る。	
生徒指導	③個別の支援計画	個人に応じた支援計画の有効活用	○個別の指導計画については、保護者の理解を得ながら、学期毎に作成し、個に応じた支援を行う。	4	○特別支援担当指揮主事の訪問指導による定期的な情報共有や支援委員会の臨時開催をした。	
	11 9 17 s s 13 20	①組織的な生徒指導	○月に一度、子どもを語る会(生徒指導協議会)を実施。児童のよい点について話し合う。いじめや不登校については、どの学校どとの学級でも起にりうる前提とした指導を進めることを全教職員で確認する。	4	○肯定意見が90%以上であることから、概ね達成できたと考える。生徒指導案件に関しては、毎日給食時に全校生が集まるので、急を要する際は、各担当から即指導をすることができた。	
		②教育相談・生徒理解 生徒理解のための対応	○児童の行動で問題が発生する場合、是正指導を実行し、言動を見逃さず、組織的に迅速に指導にあたることができた。	4	○いじめや不登校に関することなど、教職員の危機意識の継続と高揚を図つていく。	
組織運営・情報管理	③安全指導	交通安全、学校生活での事故防止	○月に一度、子どもを語る会(生徒指導協議会)を実施。児童のよい点について話し合う。いじめや不登校については、どの学校どとの学級でも起にりうる前提とした指導を進めることを全教職員で確認する。	4	○生徒指導に関する点で、学校全体として組織的に取り組むことで、子どもを語る会を実施してきた。定期的な情報の共有、迅速な対応を今後も進めていく。	
		④基本的生活習慣	規範意識の向上に向けた指導	4		
	14 21 15 s s 16 23	①学校経営目標・方針 ②校務分掌等の連携 ③個人情報の収集・保護・管理	○全校集会の校長講話の機会を活用し、様々な場面で教育目標や目指す児童像について、児童や教員に提示し、意識化を図る。 ○校務分掌をもとに、計画的に立案、実践を行う。 ○個人情報については、必要以上のコピー印刷をしない、情報保管の一括保管を継続する。	4	○肯定意見の割合が90%以上であることから、概ね達成できたと考える。教職員一人あたりの校務分掌が多くにわたるため、担当間での連携体制を構築しながら取り組んだ。 ○教職員自身の意識付けに関して、各個人の考え方や手立てについて集約する必要がある。	

研 修	24 s 27	校内研修の実施 授業研究会を通した実践 社会の変化に対応した取組	①校内研修 ②研修態度	4	○肯定意見の割合が90%以上であることから、達成できだと考える。 ○現職教育では「子どもの学びの事実から教師が学ぶ」という授業参観スタイルが確立。子どもたちの指導を受け、本校の実態に合わせた実習スタイルを現職主任を中心とし、進めてきた。 ○月2回の授業研究会を実施する。 ○月2回の授業参観と事後研究会を計画的に進めめる。 ○他県からの授業参観に応じ、高学年との共同的な学びの姿を県外の教職員に公開する。	4	○肯定意見の割合が90%以上であることから、達成できだと考える。 ○現職教育アドバイザーの指導訪問を年2回受ける。 ○学校教育アドバイザーの指導訪問を年2回受ける。 ○他校の取組みの共有(研修など)各担当者会議をするため、職員会議内で伝達講習を設定する。
		研修成果		4	○授業研究を通して「学び合いの工夫」「学びを創る授業づくり」が浸透してきた。月2回の授業研究会を実施した。 ○研究修成果の一つとして、教職員研究物をまとめ、地区研究物展に出品。本校の取組みを広く公開した。	4	○肯定意見の割合が90%以上であることから、概ね達成できだと考える。 ○学校だよりの定期的発行やホームページの随時更新をし、家庭や地域への情報発信を積極的に行なう。 ○来年度も運動会行事に、地域種目を入れていきたい。学校運営協議会、沢石町づくり協会との連絡調整をする。
保護者・地域との連携	17 s 28	①学校情報の発信 ②学校(授業)公開	①学校情報の発信 ②学校(授業)公開	4	○学校だよりの定期的発行をする。 ○ホームページ毎日更新。 ○授業参観を年に3回実施する。 ○年間5回の学校公開を実施。	4	○学校だよりの定期的発行やホームページの随時更新をし、下校時刻等を掲載。更に授業予定、下校時刻等を掲載。どちらも毎日配付した。 ○ホームページ更新をほぼ毎日実施した。 ○学校公開回をすべて実施した。 ○ホームページの更新をほぼ毎日実施した。 ○家庭だけではなく、朝の会や給食時の様子も参観できる時間設定をした。
	19 s 30	③家庭・地域との連携	③家庭・地域との連携	4	○各種予算を有効活用し、計画的に教材や教具の配置に努める。 ○担当箇所の毎日の巡視を確実に行なう。 ○外部作業員、内部作業員との連携を密にする。 ○防火診断の複数担当者の確認、完全実施。 ○環境整備や安全対策は、保護者・地域の方々の多大な協力のお陰で、計画通り実施できた。	4	○施設、設備の点検については、定期的・日常的点検はどちらも整える。 ○施設、設備の劣化による児童の事故や怪我が起きないように、定期点検を実施ができる。 ○11:30サインの音量が大きすぎすぎて授業に支障をきたすことがある。町づくり協会から町へ進言してもらえないかを確認したい。 ○教職員の危機管理意識の高揚のため、服務倫理委員会等を定期的に開催した。 ○児童からの報告は、すぐに確認した。 ○外部、内部作業員からの報告や会話から、危険箇所等について常に把握するよう努めた。
設備・施設	16 s 20 31 17 s 21 33	①設備・施設の利用 ②教育環境の整備	①設備・施設の利用 ②教育環境の整備	4	○項目の評定については、生徒、保護者、教師のアンケート結果等から判断し評価する。 (4:達成されている 3:ほぼ達成されている 2:あまり達成されていない 1:達成されていない) アンケート結果の肯定的意見が概ね80%以上を4、60%以上80%未満を3、40%以上60%未満を2、40%未満を1とする。	4	○施設、設備の点検については、定期的・日常的点検はどちらも整える。 ○施設、設備の劣化による児童の事故や怪我が起きないように、定期点検を実施ができる。 ○11:30サインの音量が大きすぎすぎて授業に支障をきたすことがある。町づくり協会から町へ進言してもらえないかを確認したい。 ○教職員の危機管理意識の高揚のため、服務倫理委員会等を定期的に開催した。 ○児童からの報告は、すぐに確認した。 ○外部、内部作業員からの報告や会話から、危険箇所等について常に把握するよう努めた。

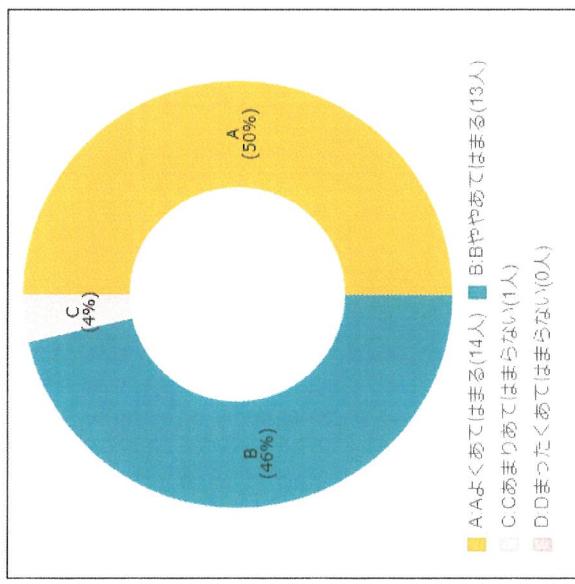
R 6 【保護者対象】学校教育に関するアンケートのお願い【1/10まで】

回答者数	回答期間
28 / 62	～ 2025/01/24
(回答数 / 配信数)	

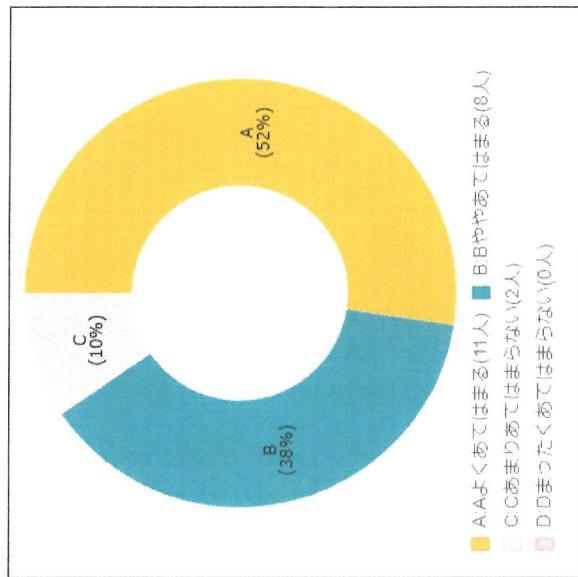
2 あなたの学校への願いは何ですか。具体的にご記入ください。

- 特にありませんが存続を願うばかりです。
- 楽しく学ぶ
- 勉強は、もちろんの事集団生活、お友達との関わり方を学べるように。人に優しく接する事の大事を教えて頂きたいです。
- 本人が楽しんでいるなら問題なしです！
- 笑顔いっぱいの学校生活を送ること。
- あいさつ、礼儀、思いやりの大切さ
- 楽しく学び、学習できる場であってほしい
- 子が意見を伝えやすい環境であってほしい
- 一人ひとりが自己発揮しながら生き生きと学校生活を送ることができるように環境づくりに努めてほしい。
- 本人が楽しく過ごしていれば問題なし！

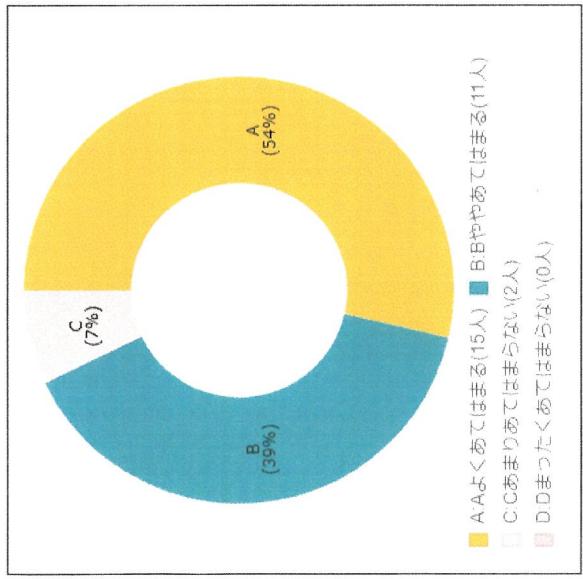
1 お子様は楽しく学校に行っていますか。



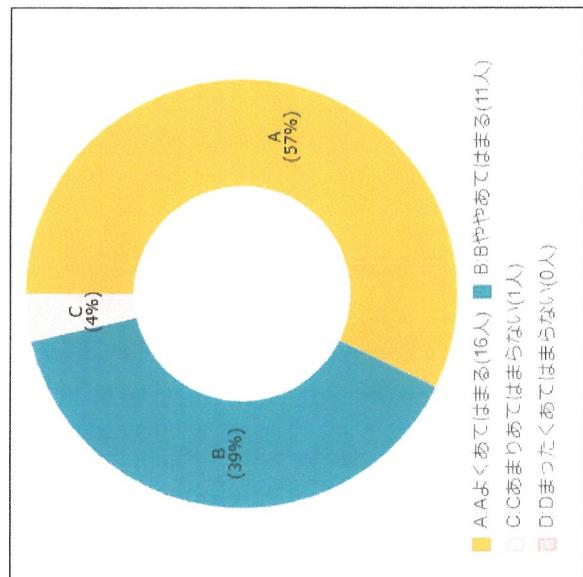
2- 学校はその願いに答えてていますか。



3 先生は、一人一人に応じた指導をしていますか。



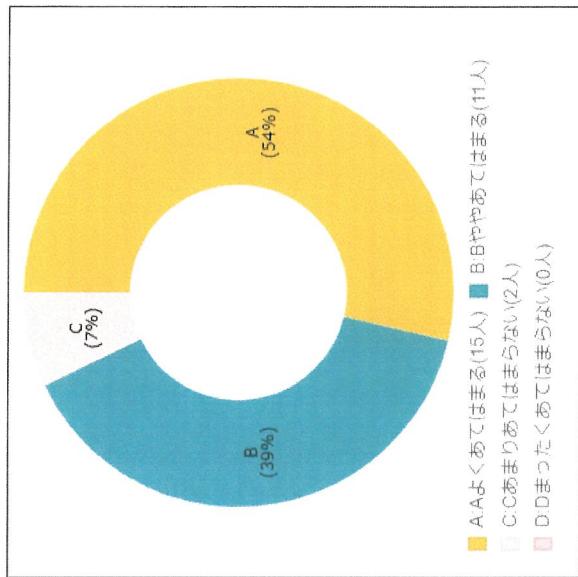
4 先生は、お子様が主体的に学べるよう、授業づくりを工夫して行っていますか。



5 学校は、学習の成果を適切に評価していますか。

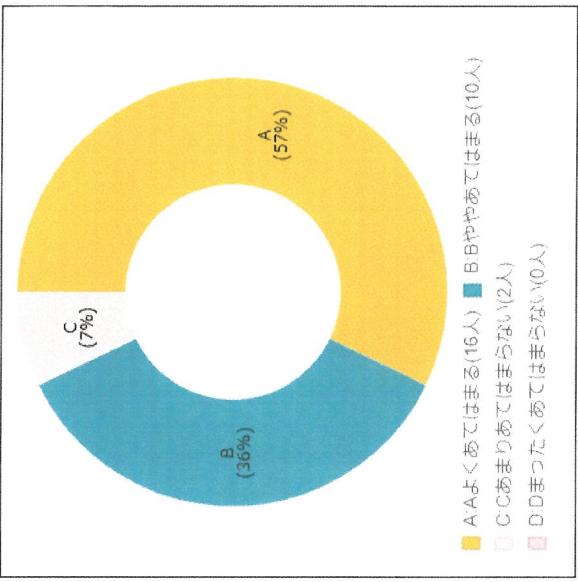
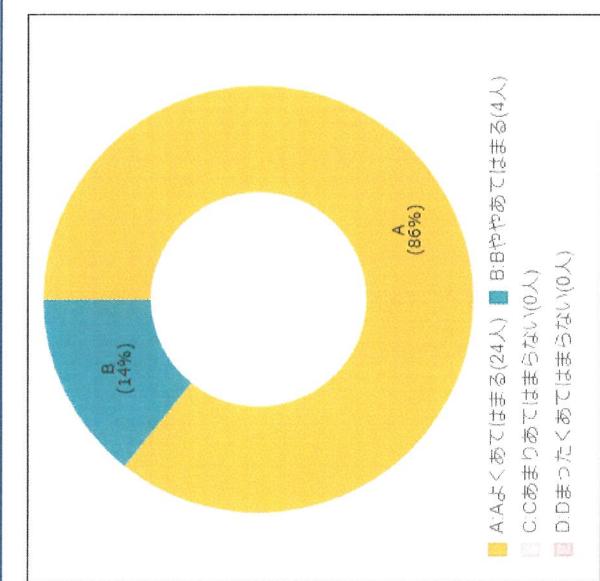


6 学校は、思いやりの心、命の尊さ等、道徳の授業を中心にお子様の心の育成を図っていますか。

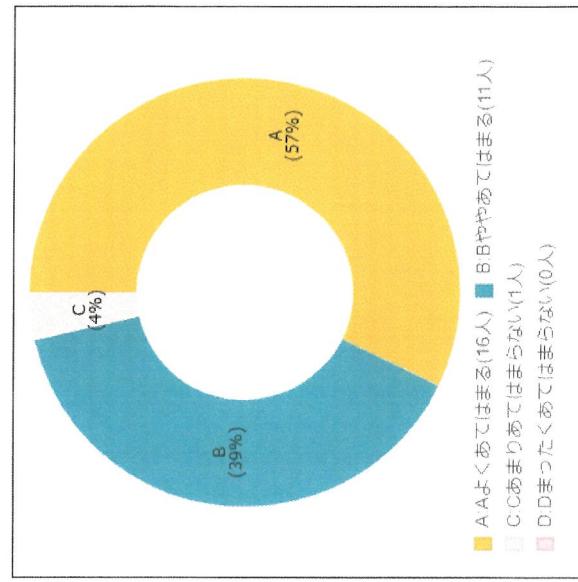


7 お子様(は、学校行事(運動会、宿泊行事など)に積極的に参加していますか。

8 学校(は正しい勤労観、職業観を身につける取り組みをしていますか。



9 学校(は適切に生活指導をしていますか。



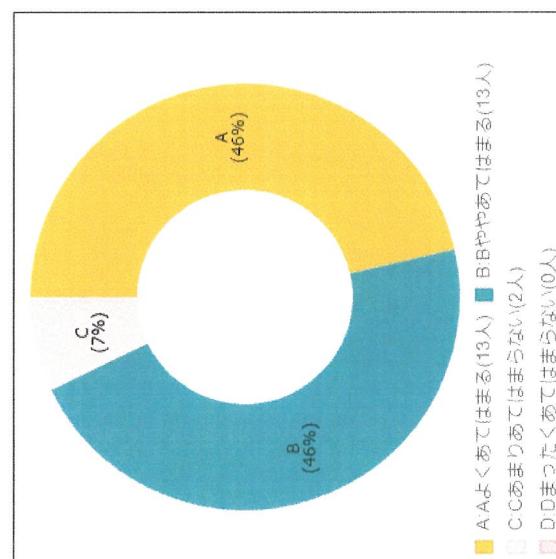
9-具体的にお書きください。

- ・食育、健康指導などを行われている
- ・挨拶の大切さは、毎朝校長先生等が立っていてくれたり、沢石独自の優しさだとおもう。
- ・指導基準など時代に合わせた更新をお願いしたい
(定期的に)
- ・髪型、前髪の長さなど
- ・生活習慣や友達関係について、子どもたちの実態に合わせて、必要な生活指導をしていただいていると感じます。

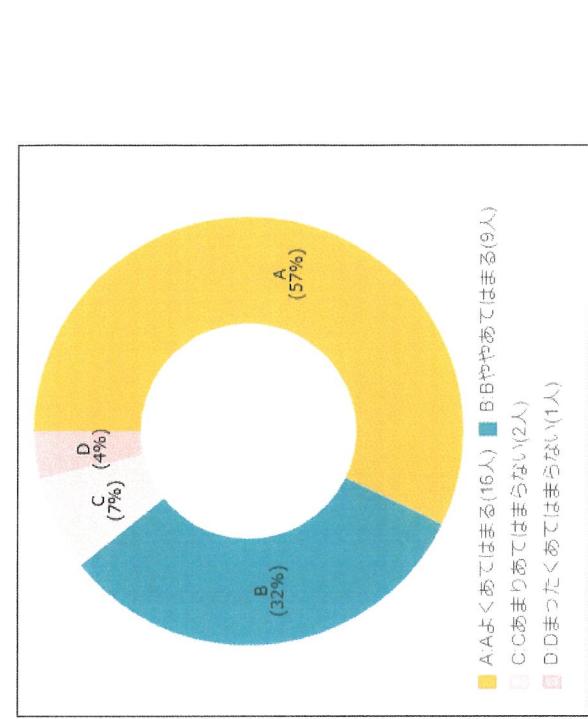
他

調査問12

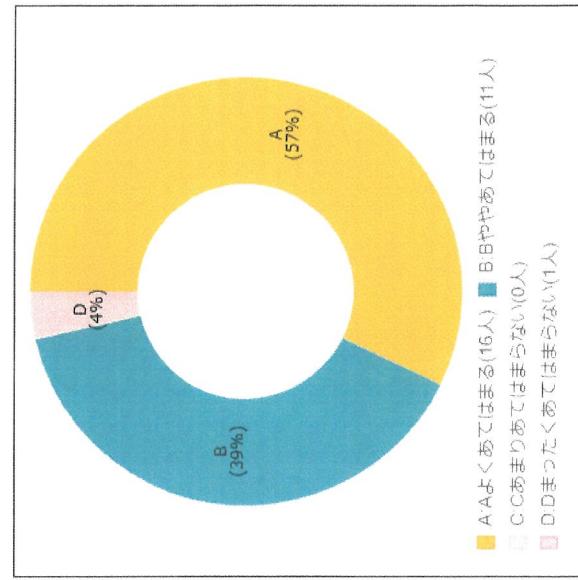
10 学校は、共通理解を図り生活指導を行っていますか。



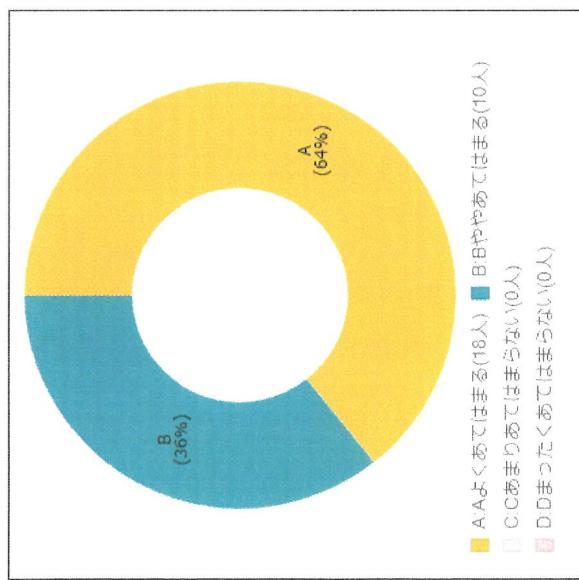
11 先生に、子どものことについて相談できますか。



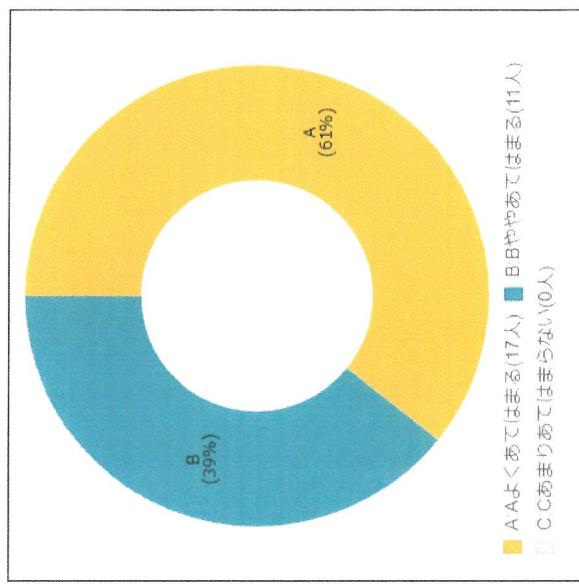
10 学校では児童の安全に関する適切な指導が行われていますか。



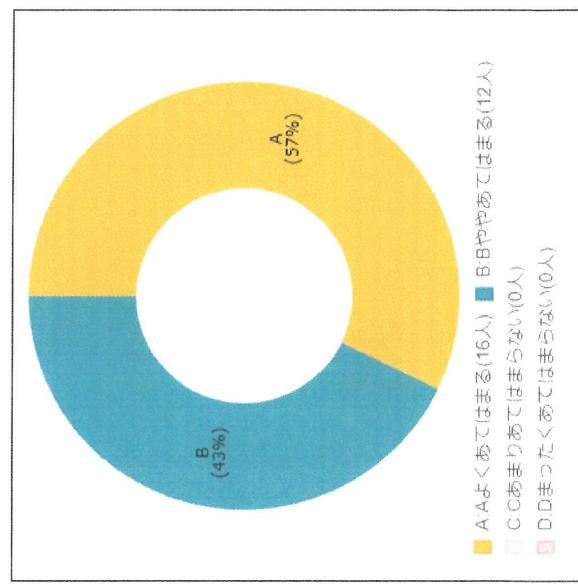
13 学校は、早寝・早起き、朝食をとる・栄養バランスよく食べるなど、規則正しい生活を心がけるよう指導していますか。



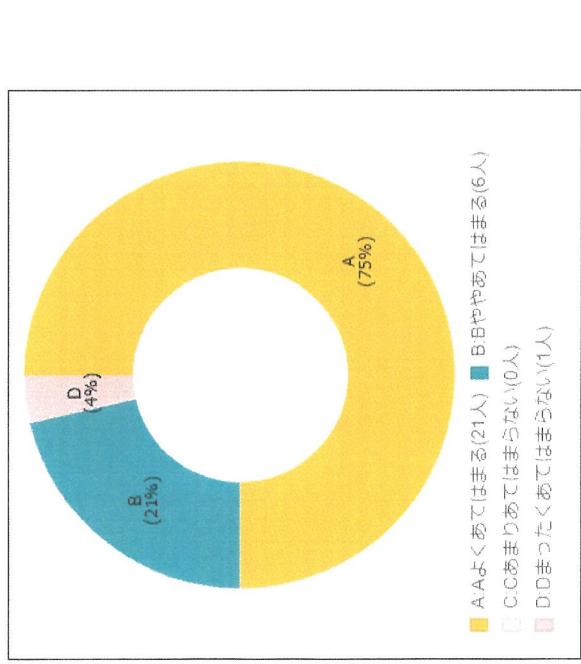
14 学校の教育方針や行事、活動などの様子をよく知っていますか。



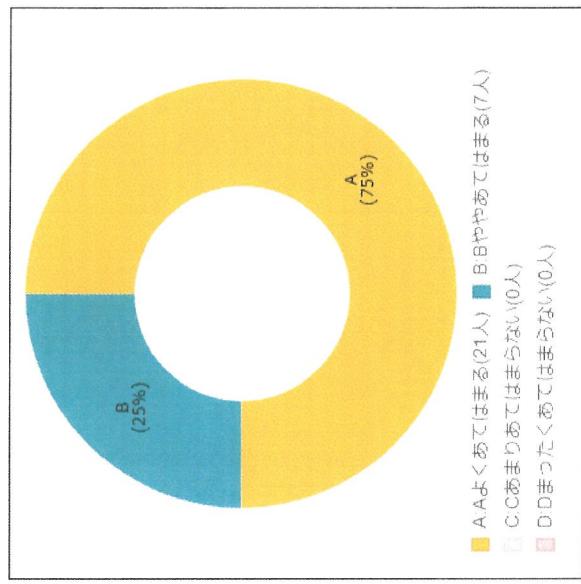
15 先生方は、お互いに協力し合っていますか。



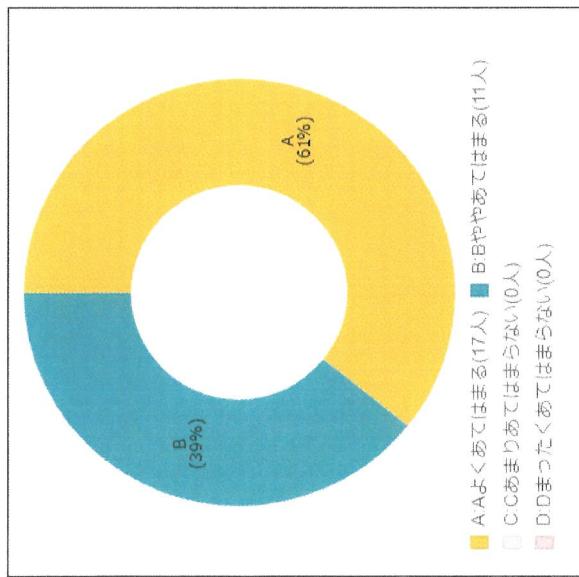
16 学校では、子ども・保護者に関する個人情報が適切に保護されていますか。



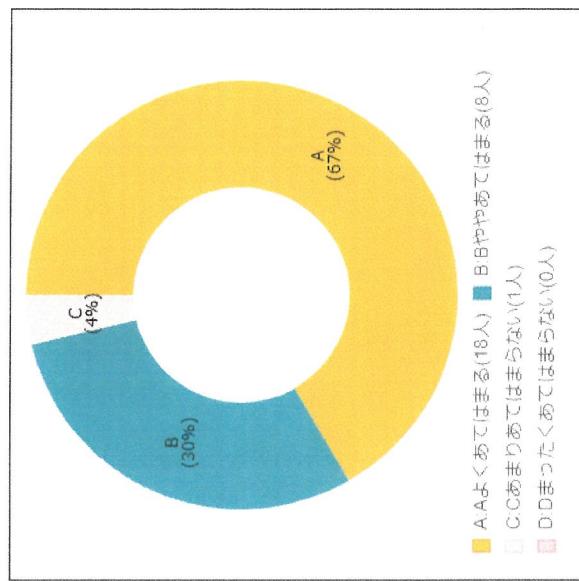
17 学校は学校の情報を学校・学年便りやホームページ等を通じて保護者に伝えていますか。



18 学校は、保護者や地域の人たちが授業や懇談会等に参加し、教師と話をする機会を設けていますか。

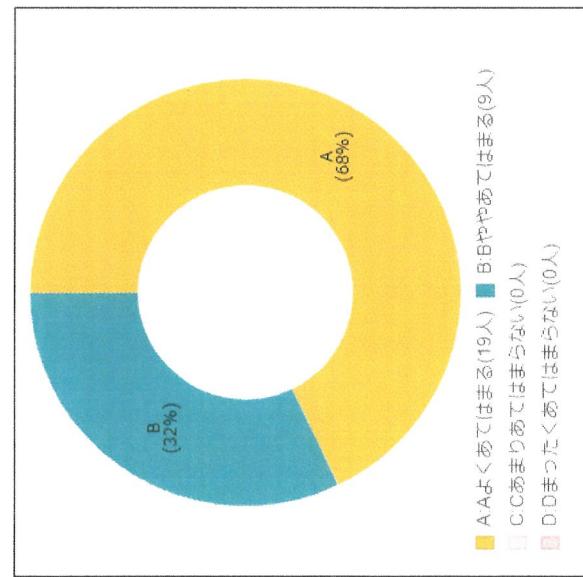


19 学習の場として子どもが活動しやすい設備（教材、備品、ICT機器）が整っていますか。



20 学校が生活の場として、安全で清潔に整っていますか。

22 その他 学校に対するご要望、ご意見があればお書きください。



- 地域の方々を招いての行事、教室の創り、沢石をなくすのはもったいない。
今の環境のまま、三番、おきさわを新しく修繕してからの合併が望ましいと思う。少なくなってからのおきさわでは遅すぎると思う。
おぎさわに通つてる子達が沢石に来るという選択肢があつてもよいのでは?
- いつもありがとうございます
- 日々の成長を見守つて頂き、感謝しております
- 回答が遅くなり、ご迷惑をおかけしました。すみませんでした。

授業参観や行事などを通して、一人ひとりが生き生きと活動に取り組んでいる様子が感じられ、沢石小学校の良さが伝わってきます。
また、保護者の要望にも快く対応してくださり、先生方のかかわりにいつも感謝しております。ありがとうございます！
・食育について、もつとチカラを入れて欲しい！

他

21 施設・設備に関して何かあればご記入ください。

- 設問23
- トイレが少ないと思う
 - 玄関(昇降口)が常時開放されているのはどうなのでしょうか
良くも悪くも、誰でも入れてしまふ状況は安全管理の視点的に、どうなのでしょうか
と、ふと気になりました
 - 今後、御木沢小学校と学校統合する予定になつていますが、御木沢小学校の老朽化が気になっています。子どもたちが心身ともに健康に学校生活を送ることができるように、まずはハート面の環境をしつかり整えてほしいと思います。

他